MITSUBISHI

適応機種	スリムK／マルチSシリーズ

三菱パッケージエアコン フリープラン システム別売部品

4分岐用ヘッダー（CMY-Y64-G-G）　8分岐用ヘッダー（CMY-Y68-G-G）

安全のために必ず守ること

●取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行なってください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

⚠警告

取付けは、販売店または専門業者に依頼する。

●お客様自身で取付けをされ不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の原因になることがあります。

取付けは、この取付説明書に従って確実に行なう。

●取付けに不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の原因になることがあります。

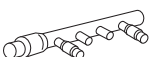
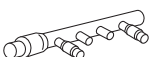
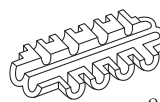
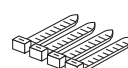
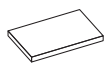
取付け（移設）·電気工事をする前に

⚠注意

ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。

●頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

冷媒配管工事がある場合の断熱は結露しないように確実に行なう。

●不完全な断熱施工を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを漏らす原因となります。

電源配線工事がある場合は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。

●漏電や発熱・火災の原因になることがあります。

ドレン配管工事がある場合は、取付説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。

●配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財等を漏らす原因になることがあります。

1　箱の中には下記の物が入っています。作業を始める前にご確認ください。

①説明書	②ヘッダー1（細）	③ヘッダー2（太）	④パイプカバー1	⑤パイプカバー2	⑥バンド
本紙1枚	1ヶ	1ヶ	2ヶ	CMY-Y64·2ヶ Y68·6ヶ	4ヶ
⑦プラグー1	⑧プラグー2	⑨プラグー3 ※	⑩プラグー4 ※	⑪パイプー1	⑫パイプー2 ※
φ6.35×45 ℓ CMY-Y64·1ヶ Y68·3ヶ	φ12.7×50 ℓ CMY-Y64·1ヶ Y68·3ヶ	φ9.52×50 ℓ CMY-Y64·1ヶ	φ15.88×50 ℓ CMY-Y64·1ヶ	φ19.05→φ15.88 CMY-Y64·1ヶ Y68·1ヶ	φ15.88→φ12.7 CMY-Y64·2ヶ
⑬パイプー3 ※	⑭パイプー4	⑮パイプー5 ※	⑯パイプー6	⑰カバー1	
φ9.52→φ6.35 CMY-Y64·2ヶ	φ15.88→φ19.05 CMY-Y64·1ヶ Y68·1ヶ	φ9.52→φ12.7 CMY-Y64·1ヶ	φ12.7→φ9.52 CMY-Y68·1ヶ	CMY-Y64·10ヶ Y68·18ヶ	

注1.）※印の付いている⑨·⑩·⑫·⑬·⑮は8分岐用ヘッダー（CMY-Y68）には付属されません。
2.）②～④の図示は4分岐用ヘッダーの形状を示しています。
3.）上記以外に次の物を現地にて手配してください。（1）断熱材シール用テープ　（2）冷媒回路用延長パイプ
4.）4分岐用ヘッダーは3分岐以上の時、8分岐用ヘッダーは5分岐以上の時、ご使用ください。

2　下記のことに注意して作業を行ってください。

1. 室外機据付説明書に記載の冷媒配管長制限、室内機取付制限を守ってください。
2. ヘッダー分岐後の再分岐はできません。必ず室内機に接続してください。
3. ヘッダーと配管、又は、プラグ、パイプとの接続は、ロー付で行ってください。ロー付は無酸化ロー付にて行ってください。
4. ヘッダーにはストッパーが付いています。接続するパイプが止まるまで奥に押し込んでください。
5. ヘッダーの取付姿勢についての制約はありません。
6. 配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないようにしてください。
7. 冷媒配管には全て断熱材を施工してください。

3 冷媒配管サイズの選択及びヘッダーの使い方

1. 接続する配管は現地にて手配してください。
2. 各部の配管サイズを **表1**、**表2**、**表3** により決定してください。
3. ヘッダーは2項で選んだ全ての配管サイズに接続できるようになっています。
   図1、及び **表4** ～ **表7** を参照して実施してください。
   配管サイズに合うように、ⓐ～ⓒを適宜判断して接続してください。
   ⓐ加工なしで使う。ⓑ一部切断して使う。ⓒパイプを接続して使う。
4. ヘッダーの使用しない配管は付属の⑦～⑩プラグ-1～4をロー付し、口止めしてください。
5. パイプカッター等で配管を切断した場合、バリ取りを行った後ゴミ、異物を取り除き、配管を接続してください。

表1 室外機への配管サイズ

(1)R410A冷媒使用時

室外機能力	液管	ガス管
～160形	φ9.52	φ15.88

(2)R22/R407C冷媒使用時

室外機能力	液管	ガス管
80形	φ9.52	φ15.88
112～160形	φ9.52	φ19.05

表2 分岐部間配管サイズ

(1)R410A冷媒使用時

下流室内機の合計容量	液管	ガス管
全機種	φ9.52	φ15.88

(2)R22/R407C冷媒使用時

下流室内機の合計容量	液管	ガス管
～90形	φ9.52	φ15.88
91形～	φ9.52	φ19.05

表3 室内機への配管サイズ

(1)R410A冷媒使用時

室内機の容量	液管	ガス管
22形～56形	φ6.35	φ12.7
63形～160形	φ9.52	φ15.88

(2)R22/R407C冷媒使用時

室内機の容量	液管	ガス管
22形～45形	φ6.35	φ12.7
56形～90形	φ9.52	φ15.88
112形～160形	φ9.52	φ19.05

表4

分岐部～分岐部

ヘッダー	管種 ＼ 室外機配管径（液/ガス）	φ9.52/φ15.88	φ9.52/φ19.05	φ12.7/φ19.05
4分岐用ヘッダー（CMY-Y64）	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	Z寸法で使用	Z寸法で使用	Y寸法に切断
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕	⑪パイプ-1を接続		Z寸法で使用
8分岐用ヘッダー（CMY-Y68）	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	⑯パイプ-6を接続	⑯パイプ-6を接続	Z寸法で使用
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕	⑪パイプ-1を接続	Z寸法で使用	

注）Y寸法に切断する場合、X寸法を確保してパイプカッター等で切断してください。

図1

分岐管

室外機

②・③ヘッダー4分岐

②・③ヘッダー8分岐

Z　Y　X　V　W　U　T

表5

室外機～第一分岐部

ヘッダー	管種 ＼ 室外機配管径（液/ガス）	φ9.52/φ15.88	φ9.52/φ19.05	φ12.7/φ19.05	φ9.52/φ22.2
4分岐用ヘッダー（CMY-Y64）	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	Z寸法で使用	Z寸法で使用	Y寸法に切断	Z寸法で使用
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕	⑪パイプ-1を接続		Z寸法で使用	Y寸法に切断
8分岐用ヘッダー（CMY-Y68）	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	⑯パイプ-6を接続	⑯パイプ-6を接続	Z寸法で使用	⑯パイプ-6を接続
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕	⑪パイプ-1を接続	Z寸法で使用		Y寸法に切断

注）Y寸法に切断する場合、X寸法を確保してパイプカッター等で切断してください。

表7

	配管寸法			
	4分岐（CMY-Y64）		8分岐（CMY-Y68）	
	液管	ガス管	液管	ガス管
Z	φ9.52	φ19.05	φ12.7	φ19.05
Y	φ12.7	φ22.2	－	φ22.2
X	10	20	－	20
W	10	15	10	15
V	φ9.52	φ15.88	φ9.52	φ15.88
U	φ6.35	φ12.7	φ6.35	φ12.7
T	φ9.52	φ15.88	φ6.35	φ12.7

⑪パイプ-1	⑫パイプ-2	⑬パイプ-3	⑭パイプ-4	⑮パイプ-5	⑯パイプ-6
φ19.05	φ15.88	φ9.52	φ15.88	φ9.52	φ12.7
φ15.88	φ12.7	φ6.35	φ19.05	φ12.7	φ9.52

表6

分岐部～室内機

ヘッダー	管種 ＼ 室内機配管径（液/ガス）	φ6.35/φ12.7	φ9.52/φ15.88	φ9.52/φ19.05	φ12.7/φ19.05
4分岐用ヘッダー（CMY-Y64）	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	⑬パイプ-3を接続	T寸法で使用	T寸法で使用	⑮パイプ-5を接続
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕	⑫パイプ-2を接続		⑭パイプ-4を接続	⑭パイプ-4を接続
8分岐用ヘッダー（CMY-Y68）	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	T寸法で使用	╳	╳	╳
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕				
共通	液　管〔②ヘッダー1（細）〕	U寸法で使用	V寸法に切断	V寸法に切断	4分岐ヘッダー：V寸法に切断し⑮パイプ-5を接続
	ガス管〔③ヘッダー2（太）〕			V寸法に切断し⑭パイプ-4を接続	4分岐ヘッダー：V寸法に切断し⑭パイプ-4を接続

注）V寸法に切断する場合、W寸法を確保してパイプカッター等で切断してください。

4 パイプカバー（断熱材）取付作業

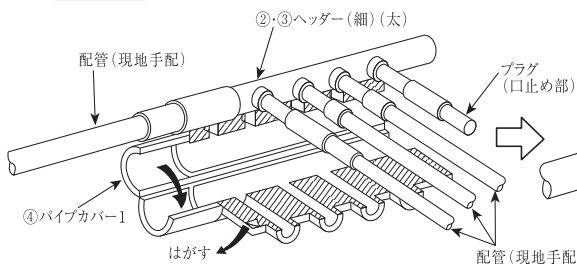
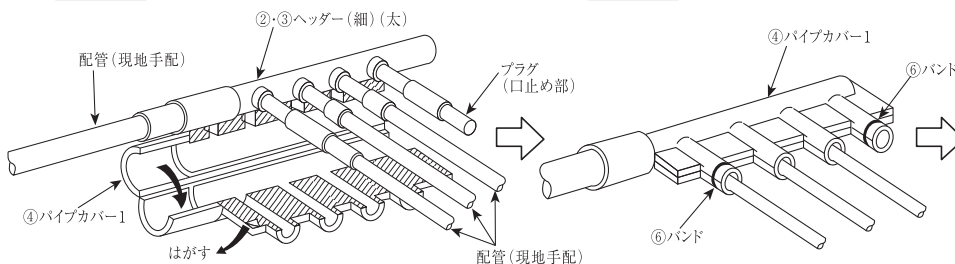
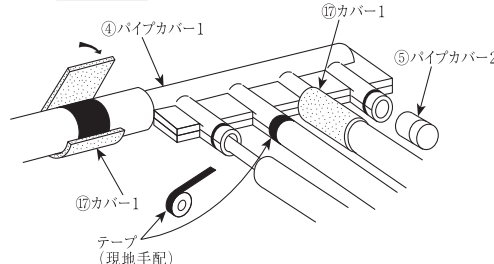



図2-1　**図2-2**　**図2-3**

1）②・③ヘッダー（細）（太）を、④パイプカバー1（2ヶ）にそれぞれを納めた後、④パイプカバー1の斜線の位置に貼り付けてある紙をはがし、②・③ヘッダー（細）（太）を、④パイプカバー1ではさみ込むようにしてください。

2）④パイプカバー1の室内側分岐部の両端を上図のごとく、⑥バンドにて縛ってください。

3）⑦～⑩プラグにより口止めした部分には、⑤パイプカバー2を取付けて下さい。
断熱材の突合わせ部分は隙間がないようにして、テープ（現地手配）にてしっかりシールしてください。又、この部分に⑰カバー1を巻き付けてください。